

砂の彫刻[砂像] (福部町)
 砂丘展望駐車場西側に平成16年7月5日から作りはじめた砂像が今年8月に完成。今回のテーマは、アテネオリンピックにちなんで「ギリシャ神話(パルテノン神殿・ポセイドン)」

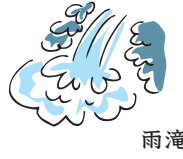
まち

新「鳥取市」の いいところ3

発見!



茅ん堂 (国府町)
 茅ん堂には、お地蔵さんがまつられ、穴があげられた大小の石が、下に置かれたり、ひもや縄で通されたりしている。この石は、昔から、耳の病によく効くというので、たくさんの人がお参りし、耳の病気が治った人たちが丸くて平らな石に穴をあけて、お礼のお参りに持っていったもの。



雨滝

高速道路

中国横断自動車道姫路鳥取線が開通した場合、鳥取市内の自動車道の距離は、23キロメートルで、26.5パーセントを占めることとなります。また、山陰自動車道の距離は、22.3キロメートルとなります。これらの自動車道が完成すれば、生活圏内がさらに広がりとても便利となります。また、県外からの観光客や、流通なども増え経済面でも期待できます。

国・県・市指定文化財件数

種別	国指定	県指定	市指定
重要文化財	10	—	—
重要美術品	3	—	—
史跡	7	9	35
名勝	1	1	3
天然記念物	7	16	18
無形民族文化財	1	20	10
保護文化財	—	35	57
民俗資料	—	2	—
無形文化財	—	2	1
有形民俗文化財	—	—	4
計	29	85	128

私たちのまちは、人口二十万七千四百四十四人(国勢調査)面積七百六十五・六六平方キロメートルで山陰最大の都市になりました。人口は中国地方の市町村の中で七番目、面積は九番目です。

また、自然、歴史、伝統、文化などさまざまな魅力がいっぱいです。東西十六キロメートル、南北二キロメートルの壮大な日本の鳥取砂丘をはじめ、二十世紀梨の収穫量

が日本一、また手すきの書道用紙(因州和紙)の生産量も日本一です。その他、梶山古墳や鳥取藩主池田家墓所など国が指定する文化財が二十九件になるなど、新「鳥取市」は豊かな資源がたくさんあります。

このような素晴らしい私たちのまちの魅力を再認識し、身の回りの資源を再発見してみましよう。



流しびな